

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	2023年6月1日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 大阪府大阪市中央区高麗橋4丁目3番10号	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 扶桑化学工業株式会社 代表取締役社長 杉田 真一

環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	KES
適 用 範 囲	京都事業所
導 入 年 月 日	2012年6月1日
認 証 番 号	KES2-0617
基 本 方 針	1. 事業活動全域にわたり、常に環境側面を意識し環境の保護と環境汚染の予防を推進する。 2. 法規制の遵守及び社会的要請を踏まえ環境管理の向上に努める。 3. 技術的経済的に可能な範囲でCO2排出抑制、環境汚染物質排出抑制、廃棄物削減、リサイクル化等の環境保全活動を進め、その成果の継続的向上に努める。 4. 環境保全に関する従業員の教育・啓発に努める。 5. 本方針は従業員全員に周知し、その達成を図るとともに公に宣言する。 上記方針は、定期的に見直しを行い、必要に応じて改定を行います。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<ul style="list-style-type: none">・事業所に関連する環境法令の遵守・エネルギー単位の改善・廃プラスチックのRPF化・リサイクル化の推進・地域貢献活動の推進と実施
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none">・環境マネジメントシステムを用いた「法令遵守状況のチェック」・効率よい生産体制・廃プラスチックのRPF化品目追加・昼勤務者全員による社外清掃の実施
目標を達成するための取組の進捗状況	2022年度は8つの環境改善目標の内、7つの環境改善目標達成。 2023年度は一部の環境改善目標の見直しを行った上で運用開始（中期3か年計画の最終年度）
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	弊社環境マネジメントレビューにおいて、トップマネジメントに報告済。
事業活動に係る法令の遵守の状況	順法状態に問題無し
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	弊社環境マネジメントレビューにおいて、経営層による環境活動の見直し指示等はなかった。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。